

第9次中期経営計画 進捗報告について

第1の柱 農業振興計画 ー持続可能な都市農業の確立ー

具体的実践事項	令和4年度計画	令和4年9月末実績	課題等	実践部署
【重点施策：1-1】○農業者の所得増大に向けた営農指導の強化				
①振興渉外訪問活動の強化				
(ア)振興渉外訪問活動の強化	全戸訪問（農地所有者）	100/550戸	下半期訪問計画策定 振興渉外担当者の時間創出	
(イ)生産履歴管理システムの支援	新システム利用率80%（直売所出荷者）	53%	新システム活用に向けての強化	
②農業者概況調査の実施【販売農家】				
(ア)農業者概況調査の実施	全戸訪問（販売農家）	198/574戸	下半期訪問計画策定 振興渉外担当者の時間創出	
(イ)作付け計画の提案	農業者概況調査内容の検証・提案内容の立案	8件	ジョイント栽培提案	
(ウ)施肥・農薬使用の指導	通年実施	98件	業者等との同行指導	
(エ)肥料・農薬に関する勉強会の開催	4回	0回（11月～12月に実施予定）	春肥推進時期に実施	
③生産資材全般における仕入・在庫管理の効率化				
(ア)在庫商品の全店共通化	50%	52.5%（共通化商品245/定番商品466）		
(イ)一括仕入れ等の実施	定番商品30%	3.6%（一括商品17/定番商品466）	一括納品保管場所等が課題	
④共同購入の新規実施				
(ア)肥料・農薬以外の生産資材	3品目	1品目	組合員組織（部会）の性質に合った共同購入として計画。 組合主体の直売所運営体制移行時の実施計画のため難航している。	
⑤農機修理・点検整備サービス利用の拡大				
(ア)新規利用	12件	8件		
(イ)農機実演サービス講習会開催	1回	0回（11月～12月に実施予定）	実演機種選定中【施策1-3②(ウ)連携】	
⑥農業者・事業者と連携した販路拡大				
(ア)地元飲食店等への食材提供	4店舗	4店舗		
(イ)その他事業者への食材提供	1事業者	1事業者		
【重点施策：1-2】○売れる直売所に向けた運営体制強化				
①安全・安心な農産物の提供				
(ア)生産履歴の提出義務化（直売所出荷者）	通年実施	68%	生産履歴提出と農産物出荷の照合	
②組合主体による直売所運営体制へ移行				
(ア)規程・運営要領の統一・店長制度導入		店長制度導入実施中	組合員説明会意見収集中	
(イ)直売所出荷者対象の全体会議の開催	4回	3回	準備会、組合員説明会開催中	
(ウ)H A C C P（ハサップ）の実施	通年実施	実施中		
③生産者の所得増大に寄与する直売所づくり				
(ア)買取販売方式導入	令和3年度対比：10%増加（買取金額）	58%増加	試験的実施中（組合主体の直売所運営体制移行時実施のため）	
(イ)インターネットを活用した販売方法の導入	1件	1件	運用元：ヤマト運輸（株）の都合により運用を終了、代替案を検討中。 東京産野菜流通促進実証事業計画中	
(ウ)直売所拠点型の外販の実施	4件	5件		
④魅力ある直売所づくり				
(ア)都内JA直売所間流通の活用 (JA東京中央会事業の有効活用等)	通年実施	5回		
(イ)他県JA等地方特産農産物取扱高の増加 (仕入農産物強化による売り場品揃えの充実)	令和3年度対比：10%増加 (令和3年9月末：6,077万円)	8.8%減（買取販売品取扱高） (令和4年9月末：5,540万円)	仕入農産物（野菜・果樹等）取扱高前年比9%増加している。米、PB商品は前年比を下回った為、買取販売品取扱高としては減少。新米時期の販売強化及びPB商品（冷凍食品）の再製造販売を実施する。	

具体的実践事項	令和4年度計画	令和4年9月末実績	課題等	実践部署
【重点施策：1-3】○次世代へつなぐ都市農業・担い手の育成支援				
①行政と連携した都市農地の保全				
(ア)農地管理状況の把握	全戸訪問（生産緑地所有者）	100/550戸	訪問計画の策定	
(イ)農地保全の提案（収穫体験事業等）		7件	収穫体験事業説明会を開催	
②担い手の育成支援				
(ア)「農サポーター」制度の活用	対象農家訪問	9件		
(イ)農業後継者対象の学習会開催	1回（行政と連携して実施）	未実施（2月予定）	青壯年部との共催等を含めて検討	
(ウ)新規就農者向け研修開催（農業機械基本操作研修会）	1回	未実施（1月～2月に延期）	農の風景公園で実施	
③農地に関する相談対応の強化				
(ア)農地貸借に関する情報発信（農地貸借希望者対象）	2回	未実施	農地貸手希望者の情報が集まらない	
(イ)小さな土地区画整理の研修会開催	4回	農住都市支援センターと日程調整中	板橋区・練馬区との連携	
(ウ)法律・税務相談の活用		活用実績なし	資産管理部との連携	
④情報の共有と訪問活動の連携				
(ア)農地等情報のデータベース化の構築（情報整理）	通年実施	情報収集後実施		
(イ)農地等情報の見える化（部署横断的な情報共有）	通年実施	情報収集後実施		
【重点施策：1-4】○都市農政活動の展開				
(ア)ポリシーブックの作成支援・普及協力		令和5年度改訂予定	改訂時期について青壯年部と要協議	
(イ)農政に関する学習会の開催	1回	2月予定	開催時期について要検討	
(ウ)国・都・区への都市農政・税制改正の要望・提言		7月までに実施済	今後の要望内容の精査	
【重点施策：1-5】○都市農業の多面的機能の発揮				
(ア)防災協定（協力内容）の見直し		農地に関する事は合意可能	J Aの施設利用に関する協議	
(イ)食農教育の実践	1校（出前授業と学校給食食材提供をセット）	1校（出前授業のみ9校）	給食とのセットが課題	
(ウ)農の風景公園（仮称）の運営	2回（イベントの実施）	2回（6/5、7/2）	令和5年3月より本格的管理開始	
(エ)J Aのない行政区への学校給食食材提供	24回	8回（17校）		
【重点施策：1-6】○食と農を通じた豊かで暮らしやすい地域づくり				
①社会貢献活動の実践				
(ア)子ども食堂・フードバンクへの農産物の提供	月4回 ※端境期等は除く	26回（令和4年4月～9月実績）	1回あたりの量の拡充	
(イ)子ども向け農業体験事業の実施	試験的運用開始	運用開始（1回目：9/10 2回目：10/8）		
(ウ)社会科見学の受け入れ	10校	1校（9/15）	1月～2月に集中	
(エ)福祉行政と連携した農業体験	3回（ひとり親収穫体験事業）	2回（6/25、7/16）	3回目は11月～12月で調整中	
②農福連携活動の実践				
(ア)福祉作業所の加工品販売	通年実施	3件		

第2の柱 組織基盤戦略 一対話運動を通じた組合員とのつながり強化－

具体的実践事項	令和4年度計画	令和4年9月末実績	課題等	実践部署	
【重点施策：2-1】○組合員（正・准）との対話運動の展開					
①組合員（正・准）との対話運動の展開					
(ア)支部長会議の開催	4、6、10、2月	4月(全4回・97人)・6月(全4回・98人)	10月・2月開催(予定)	総合企画本部	
(イ)組合員座談会の開催	7~8月、1~2月	6月~7月(全8回・135人)	2.3月開催(予定)		
(ウ)正組合員一斉アンケートの実施	1回	9/6アンケート発送 回収率29.58%	結果報告・分析調査・改善・実行		
(エ)広報誌等を活用した准組合員アンケートの実施	1回	広報誌へ掲載(10月~12月実施)			
②支店等による対話運動					
(ア)アンケート聴取・日常的訪問(涉外担当者)	全支部員・全戸訪問、通年実施	訪問による資産管理台帳作成：1,412件		信用部 共済部	
(イ)来店者の意見・要望聴取(窓口)	1,000件(アンケート聴取)、通年実施	479件	下半期：商品についてアンケート聴取		
(ウ)親睦会役員との対話運動	全支店親睦会(役員会開催時)、通年実施	親睦会および役員会の開催：37回	2店舗未開催		
(エ)友の会役員との対話運動	地区年金友の会(役員会開催時)、通年実施	年金友の会および役員会の開催：6回	役員への個別訪問		
③地域振興事業本部による対話運動					
(ア)振興渉外による日常的な訪問活動	通年実施	継続して実施		地域振興部 資産管理部	
(イ)青壮年部、女性部、生産部会等との意見交換	各部会会議等開催時に実施	32回(4地区合計)			
(ウ)直売所において意見・要望の聴き取り	4回(直売所出荷者全体会議)	4回(4地区×1)	組合員説明会により意見、要望聴き取り中		
(エ)SNSを活用したアンケート	1回	0回	店長会議で協議、実施を計画中		
(オ)各部署と連携した意見・要望の聴き取り	回答者全戸・全戸訪問(資産管理部)	22/130			
(カ)資産管理部会との意見交換の実施	資産管理部会役員との対話	各地区役員会にて実施			
【重点施策：2-2】○組合員組織の基盤強化					
①組合員（正・准）加入運動の実施					
(ア)一戸複数組合員制による正組合員加入促進	新規加入(正・准)	9/30現在 新規加入者数	組合員加入運動アンケートの具体的実行計画策定・実施	総務部 (信用部) (共済部) (地域振興部) (資産管理部)	
(イ)訪問活動を通じた組合員(正・准)加入促進	組合員総数減少傾向の停止	正組合員29人 准組合員139人	加入推進用チラシ作成 申込書の改定検討中		
(ウ)直売所利用者への准組合員加入促進	通年実施	1回	直売所統一イベント等アンケート実施		
(エ)支店利用者への准組合員加入促進	通年実施	139人			
②組合員組織への加入促進					
(ア)青壮年部への加入促進	4回(新規加入者増加に向けた意見交換会)	1回	部会会議で議題	地域振興部 (信用部) (共済部) (資産管理部)	
(イ)女性部への加入促進	4回(新規加入者増加に向けた意見交換会)	〃	〃		
(ウ)生産部会への加入促進	日常的な訪問活動(対話運動の実施)	継続して実施			
(エ)資産管理部会への加入促進	通年実施	練馬地区1人新規加入	加入メリットのアピール		
【重点施策：2-3】○次世代の組合員リーダーの育成					
(ア)JA東京あおばカレッジの開講	10月開講	10月18日開講		地域振興部 (経営企画部)	
(イ)教育文化活動セミナー実施	2月開催	令和4年3月25日に実施することを決定			
(ウ)女性役員の登用に関する体制整備	女性部への説明会：4回	協議中	次期役員改選に向けて協議中	総務部	
【重点施策：2-4】○協同組合運動を促進する広報活動の展開					
(ア)広報誌「あおば」発行	4回	2回		経営企画部 地域振興部	
(イ)ホームページの運営	令和3年度対比10%増加(PV数・ユーザー数)	PV数・ユーザー数：(10%減・10%減)	年度内にリニューアル予定		
(ウ)日本農業新聞記事出稿	80本	30本	下半期各イベント記事出稿予定		
(エ)SNSでの情報発信	令和3年度対比10%増加(フォロワー数)	Instagram 1,200→1,340 11%増加	フォロワーの獲得／コンテンツの充実		
(オ)新規SNSアカウント開設	各直売所でのSNSアカウント開設	9/1全直売所でInstagram開設	フォロワーの獲得		

第3の柱 経営基盤戦略 一経営基盤の強化・人財育成一

具体的実践事項	令和4年度計画	令和4年9月末実績	課題等	実践部署	
【重点施策：3-1】○収益基盤の拡大と収益力の強化					
①組合員の多様なニーズに対応する相談提案型推進の実践					
(ア)要望に対する提案（訪問活動）	月20件	渉外担当者1人24.7件/月	提案の土台となる台帳の作成	信用部	
(イ)年金相談、税務相談、法律相談（各地区拠点支店開催）	24回、180回、48回	18回、49回、35回			
②農業資金をはじめ各種事業資金、住宅ローン等の積極的な展開					
(ア)融資残高の伸長	貸出金残高 1,580億円	貸出金残高 1,535億円	借換・相続税資金の獲得	信用部	
③組合員・地域の皆さまのニーズに応じた、金融商品の提供					
(ア)貯金残高の伸長	貯金残高 5,110億円	貯金残高 5,085億円			
(イ)年金受給推進（年金受給口座獲得）	1,020件	365件	店舗統廃合による流失対策/予約獲得		
(ウ)すこやか定期貯金獲得	600件	571件			
④組合員の多様なニーズに対応する相談提案型推進の実践（共済）				共済部	
(ア)3Q活動の実施	7,800件	4,449件			
(イ)共済3種目の複数分野加入推進	令和3年度対比：1%増加（1種目から2種目へ）	17.0%→16.9%	未継続リストの作成及び世帯保障台帳の見直し		
(生命・建更・自動車)	令和3年度対比：1%増加（2種目から3種目へ）	9.1%→9.1%		共済部	
(ウ)保証見直し相談会の実施	各支店：2回	5回/28回実施済			
(エ)地域振興部と連携した農業保証の提案	農賠共済 30件	7件/30件	認定農業者リストや組合員名簿による推進		
(オ)共済契約者のWebマイページ登録の普及	契約者数の6%	7.49%		共済部	
長期共済保有高	7,500億円	7,486億円	満期末継続リストの作成		
共済契約者	22,500人	22,226人	資料請求等による新規顧客獲得		
⑤売れる直売所に向けた運営体制強化					
(ア)直売所売上高	令和3年度対比：3%増加 (令和3年9月末：2億865万円)	10.1%減（受託・買取販売品取扱） (令和4年9月末：1億8,753万円)		地域振興部	
(イ)手数料率・外販業務の見直し		組合員説明会等継続実施中	組合主体の運営体制について等の説明会を実施中		
⑥組合員の資産を次世代へつなぐ、各部署と連携した訪問活動					
(ア)資産保全有効活用提案	35件	土地34件、建物13件 計47件		資産管理部	
(イ)相続事前相談・相続シミュレーションの実施	35件	124件			
(ウ)事業承継支援・遺言信託相談	30件	47件			
(オ)相続相談セミナー等の開催	3回	12月開催予定4回		資産管理部	
【重点施策：3-2】○事業運営の見直しによる効率化・経費削減					
①支店・アグリセンター・直売所再編による効率化・合理化					
(ア)支店再編方針に基づく第1期支店再編計画の実践	14支店→13支店	大泉支店・こぐれ村、中村橋支店開始		総務部 (信用部) (共済部)	
(イ)第2期支店再編計画の実践		石神井支店、練馬春日町支店設計協議中			
②事業運営の見直し・効率化、経費削減					
(ア)徹底した業務コストの削減	令和3年度対比350万円削減	コンサルによるコスト削減継続中 追加項目を引き続き検討・協議	できるだけコスト削減の効果がより高いものを模索する	総務部	
(イ)理事会等会議体のペーパレス化	ペーパレス会議率40%	ペーパレス会議率10%（常勤理事会）	次期システム運用に向けて準備中		
③支店業務のさらなる効率化					
(ア)ATM利用の推進	当座性取引 50万件、定期性取引 2,800件	当座性：23.7万件、定期性：1,400件		信用部 共済部	
(イ)インターネットバンキング	新規登録 200件	新規登録：259件			
(ウ)ペーパレス契約割合	95% (Tablet'sによるペーパレス契約割合)	98.4%			
④アグリセンター・直売所集約による業務の効率化					
(ア)在庫・事務集約による業務効率化・経費削減	令和3年度対比：300万円削減	24万円削減	営農経済事業成長効率化プログラムでの効果額算出を検証。業務効率化による業務時間の削減を工数試算実施を検討している。	地域振興部	
(イ)直売所改革による業務効率化・経費削減	令和3年度対比：300万円削減	0円 イベント経費削減21.8%	直売所改革の進捗が難航している。試験実施での効果額算出についても厳しい。		

具体的実践事項	令和4年度計画	令和4年9月末実績	課題等	実践部署	
【重点施策：3-3】○人財育成・活力ある職場づくり（ワーク・ライフ・バランスの充実）					
①人財育成・活力ある職場づくり					
(ア)人財育成プログラム構築・運用	業務委託先との連携による構築・運用準備	業務委託予定先との協議中 (6/6・6/29・9/5 3回)		総合企画本部	
(イ)職員提案制度の見直し・運用	通年実施	提案件数6件			
(ウ)職員ステップUPガイド(改訂版)の運用	取得率向上25% (資格認証未取得者)	各等級における基本認証資格要件 未達者 14人中11人申込み	未受験者、試験結果に対するフォロー		
(エ)退職給与規程の見直し・運用	業務委託先との連携による制度設計・運用準備	業務委託先を決定、現在制度設計中 (9月理事会にて中間報告済)			
(オ)職員の健康を守るリフレッシュ休暇取得	平均10日／1人	平均5.55日／1人			
②信用・共済担当者向け研修会等					
(ア)渉外担当者研修会の実施	8回 (関連部署合同研修会)	4回		信用部 共済部 審査部	
(イ)融資担当者研修会の実施	4回 (信用部・審査部合同) 資産査定	勉強会4月、研修会6月3回	会議体および巡回時に事務指導実施		
(ウ)支店長・副支店長・次長研修会の実施	34人	34人			
(エ) [資格取得] FP2級 相続アドバイザー2級	新規14人取得 (渉外担当者累計20人／65人) 5人取得	— —	令和4年9月11日・令和5年1月22日試験 令和5年3月5日試験		
③地域振興担当向け研修会等					
(ア)店長研修会の実施	3回	3回		地域振興部 資産管理部	
(イ)営農指導研修会	6回	2回	12月、1月、2月、3月に予定		
(ウ)資格取得 (営農指導員)	2人	2人研修受講中			
(エ)資産有効活用・相続・事業承継研修会の実施	4回	合同勉強会1C～4C			
(オ)資格取得 (宅地建物取引士)	2人	講習会参加2人 (10/16受験予定)	受講者へのフォローアップ		
【重点施策：3-4】○コンプライアンス経営に向けた取り組み強化					
①総合企画本部					
(ア)部門別・課題別専門委員会設置の検討	1回・計画書の作成	協議中		総務部	
(イ)総代定数の見直し・検討	＜検討・決定＞ 総代定数600人→500人へ 部会枠設定人数	7月組合員座談会(意見交換)全7回 8月理事会 組合員座談会ご意見報告	10月支部長会議 10～11月理事会(協議)		
(ウ)役員定数等の見直し・検討	＜検討＞ 役員定数、支部、ブロックの見直し	9月理事会(協議)	協議中		
(エ)財務諸表の正確性を確保する態勢の整備	7、1月	7/14左記会議実施			
(オ)半期報告に対する具体的な改善実施	4、10月	7/14進捗会議実施			
(カ)予算統制の実施	4、7、10、1月	7/14予算統制会議実施		経営企画部	
②各事業部門					
(ア)事務手続き運用状況の検証 (支店巡回)	全支店：4回 (信用部) 全支店：2回 (共済部)	(貯)(融)四半期1回、(涉)月1回 14回/28回 実施済		信用部 共済部 審査部 地域振興部 資産管理部	
貸出金等資産査定の進捗管理	全支店：4回 (審査部)	全店舗2回目実施			
アグリセンター・直売所	全店舗：4回 (地域振興部)	2回			
資産管理部	体制整備の実施 (新設部署のため)	自主検査チェックリスト作成済み	日常的な内部牽制の確立		
③経営管理方針					
(ア)コンプライアンス・プログラム策定	毎年実施	策定済		リスク管理室	
(イ)コンプライアンス・プログラムのリスク評価	報告4回	令和4年度コンプライアンス年度計画に附随する コンプライアンス委員会にて報告	10/25開催		
(ウ)コンプライアンス全体研修会	1回	〃	11/7開催 終了後映像を視聴(全職員)		
(エ)階層別研修会	階層毎1回	〃	下期実施予定		
(オ)マネロン・テロ資金供与対策研修会	1回	〃	11月開催予定		
(カ)業務の効率性・有効性のモニタリング等	1回以上	(‡)の内部監査に附隨する		監査室	
(キ)全部門・全事業所への監査実施	1回以上	内部監査 12部署実施			
(ク)決算部門のモニタリング	1回以上	決算監査のモニタリング			
(ケ)会計監査人、監事との連携	通年実施	随時実施			